

柏市の災害対応についての緊急申し入れ

2019年10月15日

柏市長 秋山浩保様

日本共産党柏市議会議員団

千葉県東南部に甚大な被害をもたらした9月9日の台風15号に続き、10月12日に上陸した台風19号が関東・甲信越・東北地方に大災害を引き起こしています。

柏市でも12日午前に避難準備・高齢者等避難開始発令（土砂災害警戒区域）、大雨洪水暴風警報、避難勧告（警戒レベル4、土砂災害警戒区域）の発令、13日午前には利根川中流部に氾濫のおそれがあるとして河川洪水情報（警戒レベル4）が柏市を含む24市町を浸水想定地区として発せられ、きわめて緊迫した事態となりました。

全体の問題点を検証し教訓化するのとは今後の課題としても、台風の襲来は今シーズン中にまだありうることから、この間市民から寄せられた声も踏まえ、以下改善点について緊急に要望いたします。検討の上文書にて回答いただけますようお願いいたします。

1. 千葉県のまとめでは、台風15号、19号にたいする災害対策本部は、県内54市町のうち52市町で設置され、設置を見送ったのは柏市と船橋市だけでした。関東地方への上陸の可能性と記録的な暴風・大雨が繰り返し警告されていました。災害対策本部の設置を躊躇せず、最悪の事態を想定した対応を求めます。
2. 今回、自主避難だとして避難所への食事や毛布の持参を呼びかけていますが、高齢者や子ども連れの避難で食料・毛布の持参は困難です。災害救助法にもとづく避難所を開設し、食事や布団、毛布などの提供をおこなってください。
3. 車イスの方が避難所の受け入れを断られたケースがあります。要援護者が最優先で避難できるよう、受け入れ可能な施設の公表、自主避難所においても受け入れられるような体制を整えてください。
4. 直接床で寝起きできない方のために、段ボール簡易ベッドを準備してください。
5. ペット同伴の方が避難所から受け入れを断られました。ペット同伴の避難所を設置し、公表してください。
6. 防災無線の聞こえにくい地域を解消してください。また、防災ラジオを普及してください。

以上